

# 岸和田高校の行事

## 行事の時期

2002 年度から完全週休二日制になり、その影響を受けている行事がある。なお 2019 年度以降については基本的に触れない。

### 遠足（春）

5 月に実施。現在は 1 年生：信貴山のどか村でのバーベキューやレクリエーションによる学年交流、2 年生：京都散策、3 年生：各クラスで行き先を決めてクラス交流となっている。2008～12 年にかけては、1 年生は 1 泊 2 日の宿泊交流となっていた。

### 岸高祭

岸高の行事の中でも一番の人気を誇るであろう行事。校長ブログによると 2013 年度の文化祭には 2 日で 3500 人以上が来場した。一方体育祭は保護者や高齢者の観覧が中心であるが、一般の方の観覧も可能である。ただし 2020 年度の文化祭は中止され、同年度の体育祭と 2021 年度の文化祭、体育祭は新型コロナウイルス感染症の流行により保護者の観覧が禁止された（一般の方についても同様と思われる）。

文化祭は 6 月の金曜日午後に関会式を行い、続く土日に丸 2 日連続で行われる。体育祭は 9 月の平日を 1 日使って行われる。

かつては文化祭・体育祭ともに 9 月に 3 日連続で行われていたが、2006 年度に文化祭が 9 月、体育祭が 6 月に分割された。さらに 2007 年度からは学業面を考慮し、文化祭を 6 月、体育祭を 9 月に開催するようになっている。

### 芸術鑑賞会

1998 年度から 2006 年度までは 6 月だったが、2007 年度は 10 月、2008 年度からは 8 月末・9 月初めに行われている。1998 年度以降、ジャンルは音楽→演劇→伝統芸能のローテーションとなっている。

### 修学旅行

2 年生対象。2004 年度以降、10 月中旬に行われていて、2009 年以降の行き先は台湾となっている。少なくとも近年は現地の学校との交流がプログラムに組み込まれることが多い。

## クラスマッチ

2001 年度までは 1・2 年生は 7 月と 12 月、3 年生は 8 月末に行われていたが、2002 年は完全週休二日制の施行により年 1 回、さらに 2003 年以降は 1 年生の 12 月と 3 年生の 7 月のみ（2 年生は修学旅行があるため）となった。熱中症予防のため、2009 年度の移行措置（1・2 年生は 12 月、3 年生は 7 月）を経て 2010 年度以降は 1・2 年生の 12 月に開催されている。

## 合唱コンクール

1997 年度以降、1・2 年生の 1 月または 2 月に行われていたが、学級閉鎖により参加できないクラスが毎年のようにあったため、2018 年度より 11 月に行うこととなった。

## 遠足（冬）

1・2 年生対象。鍛錬遠足の代替として 2018 年度から導入された 1 月の遠足。初年度の行き先は「おおさか ATC グリーンエコプラザ」であった。

(<https://ecoplaza.exblog.jp/30075398/>)

2019 年度については不明である。

## 桜祭り

郷土資料室・岸高の歴史館が完成した 2007 年 3 月に、展示品を一般に開放するためとして第 1 回（3 月 31 日）が開催され、以後毎年行われている。2012 年より時期を 4 月初旬に移した。なお校長ブログには「3 月末実施を 4 月上旬にし、少しでも桜を愛でることができるようにしましたが（後略）」とある。

展示品の公開のほか、部活動の発表や自治会の募金が行われていたが、近年では展示品公開は行わず、部活動の催しが中心となっている。

## その他

地学実習、受験生応援プロジェクトといった行事が存在します。

## 廃止された行事

多分把握できていないものが多数存在します。

### 一斉に行うスポーツテスト

2003 年の時点では 5 月 6 日（女子）・7 日（男子）に実施。8 日が予備日だった。現在は体育の授業中に個別に行われている。

### 休日としての学校創立記念日

大阪府第六尋常中学校が仮校舎で授業を開始したのが 1897 年 5 月 17 日であるため、5 月 17 日が創立記念日となっている。2007 年までは休日であったが、2008・2009 年（土日のため元々休日）を挟み 2010 年より通常授業日となっている。

### 七夕コンサート・アトラクションコンサート・クリスマスコンサート

いずれも自治会主催のライブコンサート。それぞれ 1 学期終業式（7 月）・岸高祭開会式の日（9 月）・12 月に行われていた。また、在校生のほかに、卒業生・家族の見学も認められていた（2001 年度七夕コンサートで確認）が、2002 年は東館改装のため在校生のみとなった。

それぞれ 2002 年 7 月 19 日、1999 年 9 月 24 日、1999 年 12 月 24 日が最後の開催となった。

### 討論分科会・公開講座分科会（討公）

正確には岸高祭の内容の一部だが、便宜上ここに記載する。

1973 年に開始された、岸高祭で開会式と同じ日に行われていたもの。生徒や先生が、いろいろな物事について講義・討論するというものと思われる。

講義者の不足により中止となることがたびたびあった。それでも 2003～06 年には 4 年連続で実施されていたものの、「当初の理念から外れている」との批判があった。一方で「少人数で岸高祭当日には展示できないクラブが参加できる」という賛成意見もあった。2007 年に廃止された（理由は不明）。

### 人権行事

1 年に一度行われていた。2006 年 6 月 23 日が最後と思われる。

### スキー講習会

2002 年 3 月 23～27 日が最後の開催。

### 社会科研修旅行

1969 年より開始。1997 年以降 1 泊 2 日となり、2005 年 7 月 22～23 日が最後となった。

### 鍛錬遠足

2017 年度まで、1・2 年生の 11 月に行われた。2016・17 年は金剛山への登山（雨天などにより不可能な場合は博物館見学）を行っていた。2018 年度以降は前述した冬の遠足に置き換えられた。

### 3 年生学年末考査

2005 年度まで 1 月末に行われていた。

## 資料

### 合唱コンクール

1998・99 年は、自由曲 1 曲（5 分以内）を各クラス 1 名（10 点）+先生 5 名（20 点）が審査する。

（審査項目は入退場態度、声の大きさ、音程、ハーモニー、指揮）。

各クラス・有志団体につき 1 名代表責任者を選出。

伴奏はピアノ、他は文化委員の許可が必要。

放課後の練習は土曜日・リハーサルの日以外は禁止（クラブとの兼ね合い）

賞については 1 位から最優秀賞、優秀賞、敢闘賞とし、他に特別賞、指揮者賞を贈っている。

有志は 5 分以内、3 グループ以内。

2000 年の変更点は、音楽選択生の合唱（1・2 年生別）を追加（批判多し）

審査する先生は各学年につき 6 人ずつ。

特別賞は各審査員がパフォーマンス的なもので特に注目される 1 クラスを選ぶ（なくてもよい）。

合唱の妨げにならない範囲で振り付けがあってもよい。

放課後の練習は完全禁止（クラブとの兼ね合い）

有志団体は市民会館での開催となったため学年混合も可。制服着用。

クラスの紹介を追加。1→2 年生の合間に座席移動を実施。

2001 年は、音楽クラスは有志として参加、以外は同じ

2002 年は、3 グループをめどとし、実際は 5 団体出場。

2003 年は、教員 3 名、審査基準に鑑賞の態度を追加、有志合唱はなし。

2004 年は、各学年 2 団体まで有志参加あり。（1 団体 8～40 人）

2012 年は、1～3 位は称号（最優秀賞など）無し、指揮者賞、伴奏者賞あり、美術・書道クラスからの特別賞あり（1～3 位がすべて音楽選択クラスの場合のみ）

審査員は各クラス 1 名・教員 2 名・音楽科教員 1 名（得点 2 倍）がハーモニー・バランス、姿勢・態度、音程、表現、伴奏を 5 段階で審査。伴奏者賞・指揮者賞は伴奏点・指揮点で決定。

有志団体は各学年 30 分、超える場合は抽選。

練習は早朝・昼休み・HR のみ、早朝は蛸地蔵側の門を閉める。